

平成30年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 言語科学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	言語科学専修の試験問題は、英語学、ドイツ語学・ゲルマン語学、フランス語学・ロマンス語学、言語学、言語情報学、国語学の6分野から成っており、どれかひとつの分野の問題を選択して解答することになっている。いずれも学部教育で習得すべき基礎知識と大学院での研究に必要な能力を問う内容であり、専門用語および設問形式による基本概念の解説と応用、各分野の資料に基づく専門的な解釈を織り交ぜて出題している。

平成30年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 言語科学 全 9 枚のうち 1 枚目

この試験では、試験問題 9 枚、解答用紙 2 枚を配付する。

解答における注意

専門試験 言語科学 の問題は下記の 6 つの出題範囲からなっており、この順番に並んでいます。この中から志望する分野に応じて、ひとつの出題範囲だけを選択して解答してください。複数の出題範囲にまたがって解答してはいけません。問題の形式は出題範囲によって異なることがありますので、各出題範囲の指示に従って解答してください。

出題範囲

英語学
ドイツ語学・ゲルマン語学
フランス語学・ロマンス語学
言語学
言語情報学
国語学

[英語学]

英語学の問題は「設問 I」と「設問 II」から成っています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答して下さい。（「設問 I」と「設問 II」それぞれ別の解答用紙を使うこと）

設問 I（英語学）

問1 次の項目について具体例を挙げながら簡潔に説明しなさい。日本語か英語のどちらかの言語で答えること。

- (1) free morpheme
- (2) compound stress
- (3) analogy
- (4) topicalization

問2 以下の単語はいずれも形容詞として使用可能だが「形容詞らしさ」に違いがある。明確な基準を設けてそれぞれの典型性を論じなさい。日本語か英語のどちらかの言語で答えること。

small, utter, awake, mere, three, happy

問3 以下を全文、英訳しなさい。

***問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。**

（出典：高橋英光（2012）『言葉のしくみ 認知言語学のはなし』北海道大学出版会, p.42）

設問II（英語学）

次の英文を読み、下の問に答えなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Barbara Dancygier and Eve Sweetser (2014) *Figurative Language*, Cambridge University Press, pp.3-4, 一部改変

問1 下線部について答えなさい。

(1) 下線部を和訳しなさい。

(2) 比較級lessは、何を何とどの点において比較して用いられているかを説明しなさい。

問2 著者はliteral, figurative, conventionalの違いをどのように考えているか？ 本文に即して200字以内にまとめなさい。

[ドイツ語学・ゲルマン語学]

ドイツ語学・ゲルマン語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I (ドイツ語学・ゲルマン語学)

次の問 1~5 からどれかひとつを選択して解答しなさい。

問 1 次のドイツ語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: Said Sahel/Ralf Vogel. *Einführung in die Morphologie des Deutschen*. Darmstadt. Wissenschaftliche Buchgesellschaft. 2013: 105

問 2 次のオランダ語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: *Groot Nieuws Bijbel*. Nederlands Bijbelgenootschap. Haarlem/Katholieke Bijbelstichting. 's-Hertogenbosch. 1999: 141

問 3 次のスウェーデン語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: *Bibeln*. Svenska Bibelsällskapet. Stockholm. 1982: 254f.

問 4 次のデンマーク語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: *Bibelen*. Det Danske Bibelselskab. København. 1998: 1189

問 5 次のノルウェー語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: *Bibelen*. Bibelselskapets Forlag. Oslo. 1987: 167

設問 II (ドイツ語学・ゲルマン語学)

次の問 1 と問 2 に日本語で解答しなさい。

問 1 「設問 I」の問 1~5 の文章からどれかひとつを選んで、冒頭の 2 つの文を国際音声字母 (IPA) を用いて表記しなさい。必要に応じて、適宜、説明を加えてもかまいません。

問 2 ドイツ語の音節について説明しなさい。

[フランス語学・ロマンス語学]

フランス語学・ロマンス語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I (フランス語学・ロマンス語学)

以下の専門分野に関する問題 1～3 より 1 題を選択し、問題番号を明記の上解答しなさい。

1. 以下のフランス語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Olivier Soutet, 1995, *Linguistique*, Presses Universitaires de France, Paris, p.9.

2. 以下のスペイン語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Humberto López Morales, 1983, *Introducción a la lingüística actual*, Editorial Playor, Madrid, p.148.

3. 以下のイタリア語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Maurizio Dardano, 1996, *Manualetto di linguistica italiana*, Zanichelli, Bologna, p.170.

設問Ⅱ（フランス語学・ロマンス語学）

1. 以下の文章を、専門とする言語（フランス語・スペイン語・イタリア語のいずれか）に訳しなさい。

私の兄である柴田太郎が最後に私たちに交じって食卓に着いたのは3年前の夏だった。私はその時のことをまるで昨日のことに覚えている。時間は正午頃で、私たち一家は古いしきたりに従って、早めに昼食を取っていた。その時に出されたのがカエル料理で、兄はそれを食することを断固拒絶したのだった。

2. フランス語、スペイン語、イタリア語のいずれかの言語について、その時制体系に関する特徴を、対象とする言語で述べなさい。なお、説明にあたっては、具体的な例を提示すること。

[言語学]

言語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問Ⅰ [言語学]

次の(1)は、VOSの基本語順で且つ関係節が含まれているマラガシ語の例文である。(1)を英訳する場合、(2a)の意味になり、マラガシ語は、(2b)の意味になるような関係節構文は持たない。(1)のマラガシ語を和訳しうえて、(2)の英語と比較しながら、マラガシ語における関係節化の特徴について説明しなさい。また自分のよく知っている言語における関係節や関係節化は、どのような特徴があるのか例をあげて説明しなさい。

(1) Nanorata taratasy aho ny mpianatra izay nahita ny vehivavy.
書いた 手紙 私 定冠詞 学生 関係詞 見た 定冠詞 女

(2) a. I wrote a letter to the student who saw the woman.
b. I wrote a letter to the student whom the woman saw.

設問Ⅱ [言語学]

以下の用語から5つを選び、具体的な例をあげて説明しなさい。

- a. ヴェルナーの法則
- b. 共鳴音
- c. とりたて詞
- d. 共起制限（選択制限）
- e. 生成文法
- f. 能格型言語
- g. 音素
- h. 状態動詞
- i. シュレーゲル(Schlegel, F.)

〔言語情報学〕

言語情報学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。両方の設問に日本語で解答してください。

設問 I（言語情報学）

問 1. 以下の用語について簡潔に説明しなさい。

- (a) 発話内行為(illocutionary act)
- (b) オーディエンス・デザイン(audience design)
- (c) 抑圧子音(depressor consonant)
- (d) マルコフ過程(Markov process)

問 2. 複雑系(complex system)の知見や観点を活用しながら、言語を研究する場合、どのような研究の枠組みが考えられるかについて論じなさい。

問 3. 現実のコミュニケーションには、情報伝達上、価値を持たず、無関係な要素である「ノイズ(noise)」が混入することが多い。情報理論や現代のコミュニケーション理論を踏まえて、ノイズについて論じなさい。

設問 II（言語情報学）

日本語の地域方言の中には、「そんな」が「ほんな」になるようにサ行音とハ行音が交替する現象（S/H 交替）が見られるものがある。S/H 交替を持つと思われる複数の方言について、S/H 交替は若年層よりも高年層で、女性よりも男性で多く見られるという仮説を立てて、その仮説が成立するかどうかを計量的に検証する研究計画を立てることになったとする。この場合、どのように調査を設計して、どのような統計的処理をおこなうべきかについて、具体的な計画を立案し、その内容を詳しく説明しなさい。（予算や期間など現実的な諸要因は自由に想定してよい。）

[国語学]

各設問の指示に従って、日本語で解答して下さい。

設問Ⅰ 次に掲げる1から4の項目について、それぞれ簡潔に説明しなさい。

- 1 菅原是善 2 強変化動詞 3 イ音便 4 温故知新書

設問Ⅱ 次の資料について後の問いに答えなさい。

*著作権に配慮して、図版の転載を省略します。下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。出典：『新撰字鏡増訂版』（臨川書店、平成11年、776ページ）

- 1 この資料は、昌住という名前の僧侶が編纂した書物からその一部を転載したものである。その成立年代、内容、構成、資料的価値などについて知るところを述べなさい。
- 2 3行目と4行目には、章節の名称が記載されているが、これを通行の文字に改めなさい。
- 3 1行目の中ほどの「蝦夷」に「衣比須」、2行目の中ほどの「往来」に「屈伸也」、2行目の最後の「何作」に「伊加々世牟」、8行目の中ほどの「柱」に「如字」と見える。これらはそれぞれ「蝦夷」「往来」「何作」「柱」を説明する注記であるが、それぞれに注記の性質が異なっている。この四つの項目とその注記の性質の違いについて考えられるところを述べなさい。